

今回のテーマ

企業のリスク対策について

生命保険には、企業の抱える問題に適切に対処できる保険商品があります。今回は、リスクに合わせた生命保険の実用例をご紹介します。

リスク区分	準備すべき資金	おすすめプラン(例)
死亡	死亡退職金	<ul style="list-style-type: none"> ◆定期保険 <ul style="list-style-type: none"> ・今必要な保障を、できるだけ少ない負担でご加入いただけます。 ◆無解約返戻金型定期保険 <ul style="list-style-type: none"> ・保険期間を通じて解約返戻金を無くしたことにより、同じ保険期間・保険金額であれば通常の定期保険よりも保険料が割安です。 ◆収入保障保険 <ul style="list-style-type: none"> ・債務返済期間中、経営者が万一の際、返済資金をカバーします。
退職	退職慰労金 ・ 退職一時金	<ul style="list-style-type: none"> ◆終身保険 <ul style="list-style-type: none"> ・途中の解約返戻金を利用して生存退職金を準備することができます。 ◆養老保険 <ul style="list-style-type: none"> ・退職時期を満期にあわせることによって、満期保険金を生存退職金として利用することができます。 ◆長期平準定期保険 <ul style="list-style-type: none"> ・途中の解約返戻金を利用して生存退職金を準備することができます。 ・保険料の1/2を損金とすることができます。
入院	固定費補填資金 ・ 傷病見舞金	<ul style="list-style-type: none"> ◆医療保険 <ul style="list-style-type: none"> ・業務上・業務外を問わず、入院を保障します。 ①経営者の入院給付金を固定費の支払へ充当することができます。 ②従業員の見舞金の原資を確保することができます。

契約形態

契約者・受取人



法人

被保険者



役員・従業員

上記は一例です。企業のニーズにあった保険商品ラインナップをご用意しています。具体的なご相談に応じますので、お気軽に声をかけてみてください。

<担当:西丸保幸>